



白い球の中に

校長 上原健治

夏の全国高校野球選手権は、第一回大会から今年でちょうど100年の節目を迎えました。各都道府県の地方大会・全国大会、1敗も許されないトーナメント方式の名勝負の試合展開に、物心ついたころから、大ファンになっています。

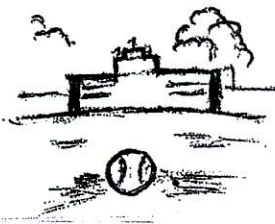
時代、時代を彩った名勝負、無名校が強豪校に勝った選手の表情、離島から初出場を決めた高校、9回裏2アウトからの逆転、思わぬエラー、1回戦で負けうなだれる正選手を励ます補欠選手の姿勢、監督の手腕等々、高校野球には、計り知れないスポーツの厳しさ・楽しさ・憧れが一杯つまっています。炎天下の中、高校球児のはつらつとしたプレーとチーム一丸となって戦う姿勢は、元気と明るさを与えてくれているなあと、毎年、感無量の気持ちで応援しています。

今年、特に、印象に残る試合は、西東京大会決勝戦、東海大菅生高校対早稲田実業高校、8回表の攻防は5対5に追いついた時点で、選手一人一人の限界を超えた緊張度と若いエネルギーの無限さをストレートに感じ、どちらも勝って「甲子園に行つて欲しい」という感動をおぼえました。また、8月6日(木)、全国高校野球選手権大会開会式始球式、王貞治さんの柔らかなフォームと弓なりの球線は、白い球の中に、小さい時から鍛えた野球の魂がしっかりと息づいている印象を受けました。

監督では、横浜高校の渡辺監督の采配・姿勢に目がとまりました。春夏全国優勝5回の偉業もさることながら、今回の神奈川県決勝戦後、渡辺監督が「選手と一緒に追いかける白い球の中に人生がある。栄光よりも挫折。失敗しないと絶対にうまくなれない」と淡々と語った言葉の中に、計り知れない重さ深さがあったことを感じます。ここ一番の試合で惜敗した時、監督として、自分の采配はどうだったのか、選手・チーム・家族等の心境を思うと計り知れない気持ちになったことが数多くあったことと思います。・たがらこそ価値があり、勇退と称するに相応しい名監督だったと感じています。

毎年、夏の高校野球が終わると、私の心の中では、「夏が終わり、秋が始まる」準備に入ります。

今夏、東京では35度以上の連続猛暑日が8日連続と、観測史上初の記録の中、本校の校庭・体育館・プールでは、子供たちが、汗びっしょりになりながら、各スポーツに取り組んでいました。9月1日現在、全校児童数494名でのスタートです。9月以降、「オリンピック・パラリンピック教育推進校」の内容と重ねて、学校全体で、白い球の中に、子供たちの体力向上・学力向上を図るべき教育活動を中核に据え、推進していきます。



☆算数少人数教諭の交代

今年度、6月8日付で、算数少人数担当須藤恭男教諭、10月16日まで休職と通知しましたが、医師の診断書に基づき、今年度末(3月末)まで休職に入ります、これに伴い、9月1日より、新しく、宮崎晴夫教諭が担当いたします。児童・保護者の皆様には、何卒ご理解の上、よろしくお願い申し上げます。

生活目標 「チャイムの合図を守りましょう」

あいさつ目標 『おはよう』は相手の目を見て元気よく」

保健目標 「皮ふをきたえ、丈夫なからだをつくろう」

給食目標 「すききらいしないで食べましょう」

平成27年 9月行事予定

1	火	給食始 委員会活動 (5校時)
2	水	安全指導日
3	木	連合水泳記録会 (6年)
4	金	連合水泳記録会予備日 (6年)
5	土	
6	日	
7	月	クラブ活動 読書週間始
8	火	水泳指導終
9	水	身体計測 (1年) 研究授業 (3年) ひろば家庭科室使用禁止
10	木	身体計測 (2年) 避難訓練
11	金	身体計測 (3年)
12	土	学校公開日 道徳授業地区公開講座 本の探検ラリー (4年)
13	日	
14	月	クラブ活動 水道キャラバン (4年)
15	火	身体計測 (4年)
16	水	身体計測 (5年)
17	木	身体計測 (6年)
18	金	保護者会 (1・2・3年) 13:30、(4・5・6年) 14:45 ねりっ子クラブ説明会
19	土	
20	日	
21	月	敬老の日
22	火	国民の休日
23	水	秋分の日
24	木	
25	金	読書週間終 移動教室事前健診 5年
26	土	
27	日	
28	月	軽井沢移動教室始 5年
29	火	給食試食会
30	水	軽井沢移動教室終 5年

※9月3日(木)の連合水泳記録会(6年生対象)の実施の可否により、3日(木)と予備日の4日(金)の授業時程が変更になりますので、ご承知おきください。



学年の窓～6年生～

最高学年になって半年が過ぎようとしています。子供たちは、4月の1年生のお世話から始まり、委員会活動や運動会の係活動など、学校の中心となって活躍しています。

たてわり班活動では、「6年生がこんなに大変だと思わなかった」とはじめは言っていた子たちも、夏休み前には「大変だけど、うまくできたときにうれしい」と最高学年としての役割にやり甲斐を感じているようです。

また、6月30日～7月3日には、下田移動教室に行きました。雨が続き、予定通りにはいかないところもありましたが、71人全員で楽しく、協力して過ごすことができました。

ふりかえりには、「みんなで協力することの大切さを学びました」「荒れる海や、波の力でできた洞窟、夜の真っ暗な道を見て、自然の力を感じました」と書かれていて、それぞれにたくさんの学びがあったことを感じました。

これからもさらなる活躍をご期待ください。

6年担任 服部澄夫 瀧田幸

9月7日～9月25日は、

向山小・秋の読書週間です。

5月に募集いたしました寄贈本は、50冊を超える良本が集まり、早速学級文庫として各教室で児童の手に渡っています。ご協力いただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。

夏休み中には、新しい本が向山小の図書館にたくさん届きました。毎年皆さんの為に200冊程度の新しい本を購入しています。9月7日から始まる読書週間で、ぜひ新しい本を読んでほしいです。夏休み中にたくさん読書をした子も多いと思います。読書の習慣が身に付いている子は、引き続きたくさん本を手にとってください。読書の機会が少なかった子は、読書週間中は目標を立てて読書をするとういでしょう。

図書担当 山口 及川